

②

発明の数 1  
審査請求 有

株式会社北伊丹製作所内

①出 願 人 三菱電機株式会社  
東京都千代田区丸の内2丁目2

警3号

④代理人 弁理士 高野信一 外1名

伊丹市瑞原4丁目1番地三菱電

トキベースが渡されて、トキがコレヲ低圧を介して上圧部のトランジスタコレクタに接続されて上圧部のトランジスタコレクタ回路を構成する為、トランジスタを働いたことを検知とする電圧判別回路を増設設置。

### 3. 發明・實用新案・發明

この説明は印加電圧電流電圧の大小によつて利得の変化する電圧利得調節機構に關するものである。

● 1999年12月1日

(1) 自今力加對して運動地盤動作をする第1  
と並び第2のトランジスタ、利得増強電圧によつて  
電流分配比が異なるるエミッタ結合の  
運動地盤を構成するとともに既述のトランジスタ  
に上記第1のトランジスタのコレクタに接続する上  
記第1のトランジスタのコレクタ電流を供給する  
第1のトランジスタのコレクタ、上記利得増強電  
圧によつて電流分配比が異なるるエミッタ結合  
のトランジスタを構成するとともに既述のトラン  
ジスタに上記第2のトランジスタのコレクタに接  
続する上記第1のトランジスタのコレクタ電流を  
供給する第1のトランジスタのコレクタ、上記利  
得増強電圧によつて同様に動作する上記第1のト  
ランジスタのコレクタに共通に接続  
され共通のコレクタ、並びに上記第1のトラン  
ジスタのコレクタに上記利得増強電圧を供給する  
第1のトランジスタのコレクタに共通に接続され共  
同のコレクタに接続する第1のトランジスタのコレ

前1)は従来の電圧変動抑制用電流の一列を  
出す回路構成で、(1)、(4)は差動増幅器を  
apptラジエタ、(3)及び(4)はそれぞれラジエ  
タ(4)及び(6)のベータ増幅器としたこと及び  
BO増幅入力端子であり、トランジスタ(1)、(2)  
のエミッタは直列接続された抵抗(4)及び(5)を介し  
て互いに接続され、抵抗(4)と抵抗(5)との接続点  
と接地点との間に電流源が接続されている。(3)と  
(4)とは差動増幅器をapptラジエタで、両者の  
エミッタは共通したラジエタ(1)のコレクタに接  
続されている。(2)及び(4)は差動増幅器とapptラ

[Details](#)
[Text](#)
[Image](#)
[HTML](#)
[Full](#)

